



ポートランド日本人学校だより

わかば

2016. 4. 16

第16-02号

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

新しい年度が始まりました！

4月9日に、厳粛な中で入園・入学式が行われ2016（平成28）年度の授業が始まりました。創立から45年の節目となる本年も、以下の教育目標のもと意欲あふれる先生たちと力を合わせ、ポートランド日本人学校の一層の発展のために頑張りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ポートランド日本人学校 教育目標

帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語・算数（数学）の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。

重点課題

一人一人が輝く教育

- 学力を身につけさせる。
- 適切な生活・生徒指導をする。
- ・ 一事徹底：明るくあいさつをする。



幼稚部の教育目標

日本の言葉や文化に親しみ、日本語力を育てる。 5領域の指導

- ・ 健康：心身の健康に関する領域
- ・ 人間関係：人とのかかわりに関する領域
- ・ 環境：身近な環境とのかかわりに関する領域
- ・ 言葉：言葉の獲得に関する領域
- ・ 表現：感性と表現に関する領域

この教育目標は、見た目は、日本に帰国する児童生徒のためだけにあるようにも思えますが決してそうではなく、意味があってこの文章になっています。この目標により、指導する教科は国語・算数（数学）となります。使用する教科書は日本国内と同一のもので日本国内での採用が一番多い会社のものを使用する事が望ましく、指導内容は文部科学省が定めた内容となります。（ただし高等部は、学科や選択教科、複式等の関係で複雑なため、教科書を中心に指導しますが、精選重点化を図った指導となります。）さらに、過去の経験から、この指導に最低限必要な国語・算数（数学）の時数が合計で240時間程度となり、授業日数にすると50日前後となります。つまり、この目標があることで、日本と同じ教科書を使い50分授業で5時間を49日実施して達成を目指すことになります。

欠席・早退・遅刻・欠課時の注意事項



1. 欠席、早退、遅刻、欠課の連絡

★所定の書面を用い、予め必ず担任に届け出てください。

- ・所定の書面は、カフェテリアのワゴンに置いてあります。
- ・学校のホームページからもダウンロードできます

www.shokookai.org/gakkou/tetuduki/shorui.html

- ・当日の急な欠席(急病などによる)は、学校の電話 5 0 3 - 3 1 3 - 7 9 0 9 まで 8 : 00 ~ 8 : 40 の間 をお願いします。
- ・ボイスメールは届かない事がありますので、使用せず、かけなおしてください。

2. 遅刻・早退・欠課の場合、児童・生徒の受け渡しの方法

【小学部2年生以下の場合】

- ・教師立会いのもと各教室で行う。
- ・教室への出入りは、休み時間に行う。(低学年は、集中力の維持が難しいため)

【小学部3年生以上の場合】

- ・各教室での受け渡しを原則とするが、カフェテリアでの受け渡しも可とします。
- ・教室への出入りは、原則として休み時間としますが、事前に担任と相談してください。
- ・各教室での受け渡しの場合は、保護者は教室に入らず、廊下で待機してください。
- ・カフェテリアでの受け渡しの場合は、教師立会いの必要はありません。
- ・朝の通常登校以外の校舎への出入りは、保護者同伴となっています。
- ・正面入り口以外からの校舎への出入りは、禁止されています。
- ・早退は、休み時間に行ってください。



3. 欠席・早退時の宿題の受け渡し

★次の3つの方法から1つを選択してください。

- ①同じクラスの友達に預かってもらう。
- ②保護者、兄弟姉妹、他のクラスの生徒が、放課後担任の所まで取りに行く。
- ③後日、商工会事務所に取りに来る。(幼稚部は該当しません。)

※宿題の受け渡しは、放課後に行います。早退の場合、直接受け取って帰りたいという要望もありますが、時間的に対応できかねますので、ご了承ください。

※欠席・早退の連絡をする時には、必ず宿題の受け渡し方法をお知らせください。お知らせのない場合は、商工会事務所預かりとします。

※クラス内の友達や他クラスの生徒に頼む場合は、必ず相手の方にその旨を連絡しておいてください。

※事務所に取りに来る場合は、火曜日から金曜日の 9 : 00 ~ 17 : 00 の間 をお願いします。